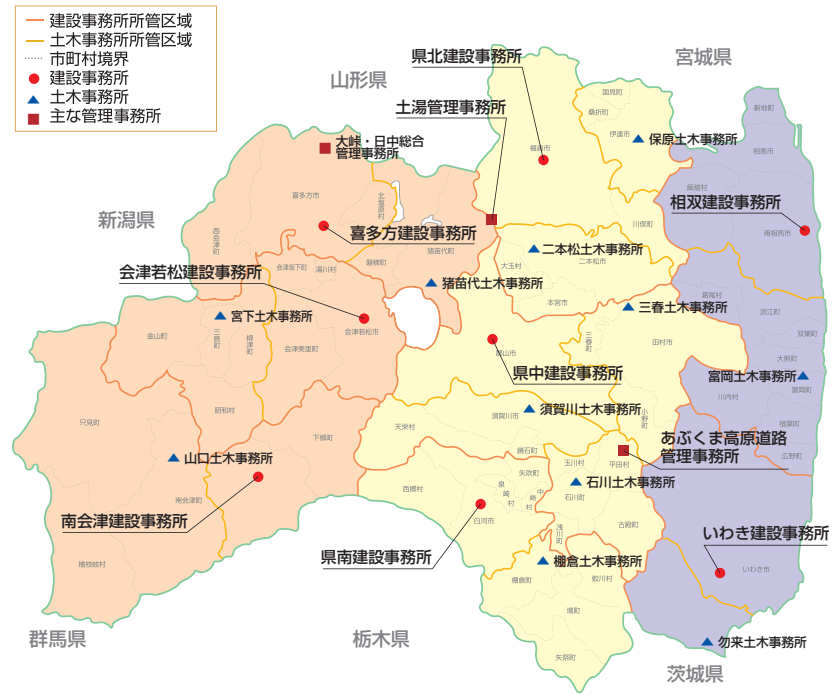


## 建設事務所等所管区域図



県庁各課の役割とお問い合わせ先

TEL 024-521-7469 E-mail:douro@pref.fukushima.jp

HP [道路総室](#) [検索](#)

土木部	土木総室	道路計画課	道路の総合企画及び調整、道路法等に係る制度運用等
	企画技術総室	高速道路室	高速道路の建設促進、地域高規格道路の整備等
	道路総室	道路管理課	道路の維持管理、除雪及び市町村道の整備等
	河川港湾総室	道路整備課	道路、橋りょう、トンネル及び交通安全施設の整備等
	都市総室		
	建築総室		

各建設事務所へのお問い合わせ先

- 東北建設事務所……………☎TEL024-522-2116  
HP [東北建設事務所](#) [検索](#)
- 県中建設事務所……………☎TEL024-935-1419  
HP [県中建設事務所](#) [検索](#)
- 県南建設事務所……………☎TEL0248-23-1604  
HP [県南建設事務所](#) [検索](#)
- 会津若松建設事務所……………☎TEL0242-29-5408  
HP [会津若松建設事務所](#) [検索](#)
- 喜多方建設事務所……………☎TEL0241-24-3111  
HP [喜多方建設事務所](#) [検索](#)
- 南会津建設事務所……………☎TEL0241-62-5304  
HP [南会津建設事務所](#) [検索](#)
- 相双建設事務所……………☎TEL0244-26-1206  
HP [相双建設事務所](#) [検索](#)
- いわき建設事務所……………☎TEL0246-24-6105  
HP [いわき建設事務所](#) [検索](#)



県の鳥：キビタキ



県の木：ケヤキ



県の花：ネモトジャクナゲ

## 福島県の道路2015

平成27年3月発行  
編集発行：福島県土木部

福島県の道路 2015



# 2015

# 福島県の道路



## 福島県

福島県





# 道路網



## 御挨拶

本県に甚大かつ凄惨な被害をもたらした東日本大震災から4年が経過しました。原子力災害の影響により、復旧・復興は未だに道半ばですが、今年3月の常磐自動車道的全線開通など、これまでの取組の一つ一つが実を結び、復興の光が少しずつ見え始めてきており、復興の序章から新たなステージへと進めて行く段階にあります。

道路部門においては、「ふくしま道づくりプラン（復興計画対応版）（H25.3）」を基本方針として、復旧・復興に関する事業を始めとする道づくりに取り組んでおります。この計画は、震災後に改定された福島県総合計画や福島県復興計画、土木部部門別計画「ふくしまの未来を拓く新しい県土づくりプラン」を踏まえて策定したものであり、新しい時代にふさわしい福島県の道づくりのあり方を示したものです。

その中で、復旧・復興に関する県の事業としては、避難地域の復興と避難住民の帰還を支援するため、「小名浜道路」をはじめとする8路線を「ふくしま復興再生道路」として位置づけ、最優先で整備に取り組んでおります。昨年8月には小名浜道路の中心杭設置式、12月には国道288号玉ノ湯バイパスの開通、さらには、今年3月には県道小野富岡線吉岡田工区の開通を迎えるなど、着実に事業が進捗しております。

県事業以外に目を向けてみますと、東日本高速道路株式会社により整備が進められていた常磐自動車道が今年3月に全線開通しました。東北と首都圏を結ぶ総延長約300kmの大動脈であり、着工から45年をかけ、待望の全線開通となりました。被災

地の未来を拓くまさに「希望の道」として、県民に夢と希望を与え、福島県の復興・再生に向けた力強い追い風となるものであり、関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

また、国土交通省における事業としては、復興のリーディングプロジェクトである復興支援道路相馬福島道路が昨年9月の霊山～福島間の着工をもって全区間着工の運びとなったほか、会津地方を縦貫する地域高規格道路である会津縦貫北道路の湯川南IC～会津若松北IC間が今年度供用を迎えます。

こうした広域交流を担う幹線道路の整備を推進する一方、プランにおいては、道路の維持管理についても計画的・戦略的に取り組むこととしており、県民の安全・安心を守るための構造物の長寿命化や落石対策、また、雪や寒さから暮らしを守るための除雪体制の確保などを着実に進めてまいります。

本冊子は、本県の道路の実情を語るデータにより構成しております。

この冊子を通じて、県民の皆様をはじめ関係各位には、道路行政への一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年4月  
福島県土木部次長（道路担当）



ふくしまからはじめよう。